

建築設計演習 IV(Architectural Design 4)

本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当	
土木建築	選択	5年後	2	演習	熊野稔	
【授業の概要】 建築計画、都市計画等で学んだ知識を元に、できるだけ現実の地域・場所をテーマとして、企画計画書を含む、建築物の設計計画を行い、意図する計画を図面に表現し、パースや模型等を作成し、自ら説明できる能力を習得する。できるだけ企画書は清書システム(word)、図面はCADで仕上げるものとする。						
【授業の進め方】 現実の地域を敷地選定して、商業施設つきマンション、道の駅、ホテル、産業会館、複合商業施設等の地域振興施設などをテーマとして、企画計画書、コンセプトプレゼンテーション、配置図、平面図、断面図、立面図、インテリア、エクステリア、全体パース等を作成する。						
【授業の概要】	【授業項目】		【内容】			
1回	課題の説明(課題設定)		現地の計画条件資料・課題資料を与え、説明する			
2回	関連法規・現地状況調査		各自に現地に行ってもらい、周辺状況等現地調査報告をまとめる			
3回	企画計画書の作成		計画条件の整理・コンセプト・計画内容の整理の作成			
4回	企画計画書の作成		基本計画の作成			
5回	配置図エスキス		配置図・エクステリアのエスキス作成			
6回	1階平面図エスキス		平面図エスキスの作成			
7回	各種平面及び断面図エスキス		各種平面及び断面図エスキスの作成			
8回	立面図エスキス		立面図エスキスの作成			
9回	配置・平面図面の作成		配置・平面図面の作成			
10回	断面図の作成		断面図の作成			
11回	立面図の作成		立面図の作成			
12回	パースの作成		パースの作成			
13回	プレゼンテーションの作成		コンセプト・プレゼンテーションの作成			
14回	各自による成果図面提出と成果発表		各自による成果図面提出と成果発表			
15回	成果発表と講評		成果発表と講評			
【到達目標】	一級建築士レベルの図面作成能力の養成と同時に、現地調査から企画計画書をまとめ、設定したコンセプトを図面に表現し、美しいプレゼンテーションを行える能力を培う。					
【徳山高専学習・教育目標】	C1		【JABEE基準 1(1)】		d-2a	
【評価法】	課題図面70点と企画計画書20点、プレゼンテーション10点の成果を100点満点で評価する。					
【テキスト】	建築設計テキスト 商業施設 彰国社 オリジナル資料					
【関連科目】	5年建築計画、4年都市計画					
【成績欄】	前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】	学年末成績 【 】